

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年2月14日

【四半期会計期間】 第65期第3四半期(自平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

【会社名】 東邦ホールディングス株式会社

【英訳名】 TOHO HOLDINGS CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 濱田 矩男

【本店の所在の場所】 東京都世田谷区代沢五丁目2番1号

【電話番号】 03(4330)3735

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 荻野 守

【最寄りの連絡場所】 東京都世田谷区代沢五丁目2番1号

【電話番号】 03(4330)3735

【事務連絡者氏名】 執行役員財務部長 荻野 守

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次                           |       | 第64期<br>第3四半期<br>連結累計期間 |                          | 第65期<br>第3四半期<br>連結累計期間 |                          | 第64期   |                         |
|------------------------------|-------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|--------|-------------------------|
|                              |       | 自<br>至                  | 平成23年4月1日<br>平成23年12月31日 | 自<br>至                  | 平成24年4月1日<br>平成24年12月31日 | 自<br>至 | 平成23年4月1日<br>平成24年3月31日 |
| 売上高                          | (百万円) |                         | 837,391                  |                         | 862,368                  |        | 1,108,089               |
| 経常利益                         | (百万円) |                         | 10,538                   |                         | 13,051                   |        | 17,732                  |
| 四半期(当期)純利益                   | (百万円) |                         | 6,698                    |                         | 7,852                    |        | 10,766                  |
| 四半期包括利益又は包括利益                | (百万円) |                         | 6,646                    |                         | 8,567                    |        | 12,751                  |
| 純資産額                         | (百万円) |                         | 115,489                  |                         | 124,200                  |        | 121,594                 |
| 総資産額                         | (百万円) |                         | 561,225                  |                         | 563,799                  |        | 536,440                 |
| 1株当たり四半期(当期)<br>純利益金額        | (円)   |                         | 87.72                    |                         | 107.58                   |        | 142.24                  |
| 潜在株式調整後1株当たり<br>四半期(当期)純利益金額 | (円)   |                         |                          |                         |                          |        |                         |
| 自己資本比率                       | (%)   |                         | 20.58                    |                         | 22.03                    |        | 22.67                   |

| 回次            |     | 第64期<br>第3四半期<br>連結会計期間 |                           | 第65期<br>第3四半期<br>連結会計期間 |                           |
|---------------|-----|-------------------------|---------------------------|-------------------------|---------------------------|
|               |     | 自<br>至                  | 平成23年10月1日<br>平成23年12月31日 | 自<br>至                  | 平成24年10月1日<br>平成24年12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 | (円) |                         | 44.98                     |                         | 37.75                     |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第64期第3四半期連結累計期間及び第64期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
4. 第65期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

調剤薬局事業において、株式会社ヨツバは、重要性が増したため第1四半期連結会計期間より連結子会社となりました。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間における医療用医薬品市場は、前年同期比2.3%（クレコンリサーチ&コンサルティング株式会社推計）の伸長となったのに対し、当社医薬品卸売事業においては顧客支援システムを基軸とする提案型営業と医薬品の販売との「両立の戦略」を展開することにより、市場平均以上の伸長をすることができました。

また、高齢化による医療ニーズの変化に応じて医療と介護の連携強化が必要とされる中、在宅支援環境の整備・拡充が重要視されています。在宅医療を推進する関係者からは、医療提供施設へ毛細血管型の配送網を持つ当社に対して、医療材料のスムーズな流通システムの構築を望む声が多数寄せられており、平成24年12月1日から全国規模で医療材料を必要な時に必要な分だけを届ける「医療材料の分割販売」も開始いたしました。

このような状況において、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高862,368百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益10,645百万円（前年同期比39.5%増）、経常利益13,051百万円（前年同期比23.8%増）、四半期純利益7,852百万円（前年同期比17.2%増）となりました。

セグメントの業績の概略は以下のとおりです。

医薬品卸売事業では、従来から競争優位として取り組んでおります独自の顧客支援システムに、新たなサービスメニューを開発、追加することにより医療機関に高い評価を頂いたことと、市場の拡大が期待される新製品について処方直接結びつくプロモーションの展開により、当第3四半期連結累計期間の売上高は830,561百万円（前年同期比2.8%増）となりました。また、製品個々の価値に応じた価格体系に基づいた適正利益を確保するための価格ロックシステムを厳格に運用し、総価取引・薬価差問題等の是正や未妥結・仮納入などの流通課題の改善にも取り組みました。併せて継続して積極的に取り組んでいるMeissaおよび顧客支援システムによるフィービジネスの成果と経費節減にグループ全社で取り組んだ結果、セグメント利益（営業利益）は7,650百万円（前年同期比92.4%増）となりました。

調剤薬局事業では、新規出店等による順調な拡大はありましたが、新規出店費用と薬剤師採用による経費増により、当第3四半期連結累計期間の売上高は59,913百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント利益（営業利益）は3,020百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

治験施設支援事業におきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は270百万円（前年同期比46.5%増）、セグメント利益（営業利益）は105百万円となりました。

情報機器販売事業におきましては、当第3四半期連結累計期間の売上高は966百万円（前年同期比2.3%増）、セグメント損失（営業損失）は41百万円となりました。

（注）セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

## （2）財政状態の分析

### （資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、423,581百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が14,505百万円、商品及び製品が11,076百万円、仕入割戻未収入金が1,128百万円それぞれ増加し、現金及び預金が5,550百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4.7%増加し、140,218百万円となりました。これは、土地が1,949百万円、建設仮勘定が5,046百万円、投資有価証券が1,210百万円それぞれ増加し、のれんが1,390百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、563,799百万円となりました。

### （負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、406,113百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が34,707百万円増加し、短期借入金が4,978百万円、賞与引当金が1,743百万円それぞれ減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、33,485百万円となりました。これは、長期借入金1,069百万円、負ののれんが689百万円それぞれ減少したこと等によります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.0%増加し、439,599百万円となりました。

### （純資産）

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、124,200百万円となりました。これは、利益剰余金が6,883百万円、自己株式が4,992百万円、その他有価証券評価差額金が715百万円それぞれ増加したこと等によります。

( 3 ) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

( 4 ) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 192,000,000 |
| 計    | 192,000,000 |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第3四半期会計期間末<br>現在発行数(株)<br>(平成24年12月31日) | 提出日現在発行数(株)<br>(平成25年2月14日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容                   |
|------|---|-----------------------------|------------------------------------|----------------------|
| 普通株式 | 78,270,142                              | 78,270,142                  | 東京証券取引所<br>市場第一部                   | 単元株式数は100株であり<br>ます。 |
| 計    | 78,270,142                              | 78,270,142                  |                                    |                      |

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                        | 発行済株式<br>総数増減数<br>(千株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(千株) | 資本金増減額<br>(百万円) | 資本金残高<br>(百万円) | 資本準備金<br>増減額<br>(百万円) | 資本準備金<br>残高<br>(百万円) |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|-----------------|----------------|-----------------------|----------------------|
| 平成24年10月1日～<br>平成24年12月31日 |                        | 78,270                |                 | 10,649         |                       | 46,177               |

##### (6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成24年9月30日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容             |
|----------------|-----------------|----------|----------------|
| 無議決権株式         |                 |          |                |
| 議決権制限株式(自己株式等) |                 |          |                |
| 議決権制限株式(その他)   |                 |          |                |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 4,934,600  |          |                |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 73,265,100 | 732,651  |                |
| 単元未満株式         | 普通株式 70,442     |          | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 78,270,142      |          |                |
| 総株主の議決権        |                 | 732,651  |                |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が300株(議決権の数3個)含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称 | 所有者の住所              | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合(%) |
|----------------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| 当社             | 東京都世田谷区代沢<br>5-2-1  | 4,899,600            |                      | 4,899,600           | 6.26                               |
| 酒井薬品株式会社       | 東京都三鷹市野崎<br>1-11-22 | 33,000               |                      | 33,000              | 0.04                               |
| 協栄薬品株式会社       | 富山県富山市新園町44-5       | 2,000                |                      | 2,000               | 0.00                               |
| 計              |                     | 4,934,600            |                      | 4,934,600           | 6.30                               |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

|             | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b> |                         |                               |
| 流動資産        |                         |                               |
| 現金及び預金      | 43,244                  | 37,694                        |
| 受取手形及び売掛金   | 266,499                 | 281,004                       |
| 有価証券        | 1,087                   | 502                           |
| 商品及び製品      | 60,845                  | 71,922                        |
| その他         | 31,618                  | 33,091                        |
| 貸倒引当金       | 763                     | 633                           |
| 流動資産合計      | 402,531                 | 423,581                       |
| 固定資産        |                         |                               |
| 有形固定資産      | 61,999                  | 68,818                        |
| 無形固定資産      |                         |                               |
| のれん         | 14,658                  | 13,267                        |
| その他         | 2,966                   | 3,042                         |
| 無形固定資産合計    | 17,624                  | 16,310                        |
| 投資その他の資産    |                         |                               |
| その他         | 56,333                  | 57,129                        |
| 貸倒引当金       | 2,047                   | 2,039                         |
| 投資その他の資産合計  | 54,285                  | 55,089                        |
| 固定資産合計      | 133,908                 | 140,218                       |
| 資産合計        | 536,440                 | 563,799                       |

|               | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 346,414                 | 381,122                       |
| 短期借入金         | 15,735                  | 10,756                        |
| 1年内償還予定の社債    | -                       | 20                            |
| 未払法人税等        | 3,745                   | 3,397                         |
| 賞与引当金         | 3,489                   | 1,745                         |
| 役員賞与引当金       | 91                      | 74                            |
| 返品調整引当金       | 291                     | 328                           |
| その他           | 8,950                   | 8,667                         |
| 流動負債合計        | 378,718                 | 406,113                       |
| 固定負債          |                         |                               |
| 社債            | 30                      | -                             |
| 長期借入金         | 13,537                  | 12,468                        |
| 退職給付引当金       | 1,985                   | 2,072                         |
| 資産除去債務        | 729                     | 746                           |
| 負ののれん         | 2,097                   | 1,407                         |
| その他           | 17,748                  | 16,791                        |
| 固定負債合計        | 36,127                  | 33,485                        |
| 負債合計          | 414,845                 | 439,599                       |
| <b>純資産の部</b>  |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 10,649                  | 10,649                        |
| 資本剰余金         | 46,144                  | 46,144                        |
| 利益剰余金         | 67,536                  | 74,419                        |
| 自己株式          | 4,036                   | 9,029                         |
| 株主資本合計        | 120,293                 | 122,184                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 5,602                   | 6,317                         |
| 土地再評価差額金      | 4,301                   | 4,301                         |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,300                   | 2,016                         |
| 純資産合計         | 121,594                 | 124,200                       |
| 負債純資産合計       | 536,440                 | 563,799                       |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】  
【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|              | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高          | 837,391                                      | 862,368                                      |
| 売上原価         | 767,707                                      | 787,169                                      |
| 売上総利益        | 69,684                                       | 75,199                                       |
| 販売費及び一般管理費   |  |  |
| 役員報酬及び給料手当   | 33,420                                       | 34,774                                       |
| 賞与引当金繰入額     | 1,632  | 1,735  |
| 役員賞与引当金繰入額   | 64   | 74   |
| 退職給付引当金繰入額   | 158  | 208  |
| 福利厚生費        | 5,260  | 5,696  |
| 車両費          | 1,145  | 1,157  |
| 貸倒引当金繰入額     | 263  | 105  |
| 減価償却費        | 2,082  | 2,138  |
| のれん償却額       | 1,736  | 1,805  |
| 賃借料          | 5,340  | 5,302  |
| 租税公課         | 828  | 879  |
| その他          | 10,645                                       | 10,886                                       |
| 販売費及び一般管理費合計 | 62,053                                       | 64,554                                       |
| 営業利益         | 7,631  | 10,645                                       |
| 営業外収益        |  |  |
| 受取利息         | 109  | 94   |
| 受取配当金        | 1,008  | 1,006  |
| 受取手数料        | 2,064  | 2,142  |
| 負ののれん償却額     | 1,310  | 689  |
| 持分法による投資利益   | 27   | 54   |
| その他          | 879  | 1,076  |
| 営業外収益合計      | 5,399  | 5,063  |
| 営業外費用        |  |  |
| 支払利息         | 393  | 297  |
| 仮払消費税の未控除損失  | 1,943  | 2,105  |
| その他          | 155  | 253  |
| 営業外費用合計      | 2,492  | 2,657  |
| 経常利益         | 10,538                                       | 13,051                                       |

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| <b>特別利益</b>     |  |  |
| 固定資産売却益         | 69   | 274  |
| 段階取得に係る差益       | 252  | -  |
| 投資有価証券償還益       | -  | 258  |
| 災害見舞金           | 245  | -  |
| その他             | 1,785  | 246  |
| <b>特別利益合計</b>   | <b>2,353</b>                                 | <b>779</b>                                   |
| <b>特別損失</b>     |  |  |
| 固定資産処分損         | 107  | 132  |
| 減損損失            | 207  | -  |
| 関係会社株式評価損       | 228  | -  |
| その他             | 120  | 35   |
| <b>特別損失合計</b>   | <b>664</b>                                   | <b>167</b>                                   |
| 税金等調整前四半期純利益    | 12,227                                       | 13,663                                       |
| 法人税、住民税及び事業税    | 4,515  | 5,486  |
| 法人税等調整額         | 1,013  | 323  |
| <b>法人税等合計</b>   | <b>5,528</b>                                 | <b>5,810</b>                                 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 6,698  | 7,852  |
| <b>四半期純利益</b>   | <b>6,698</b>                                 | <b>7,852</b>                                 |

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益  | 6,698  | 7,852  |
| その他の包括利益         |  |  |
| その他有価証券評価差額金     | 192  | 705  |
| 土地再評価差額金         | 141  | -  |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 0  | 9  |
| その他の包括利益合計       | 52   | 715  |
| 四半期包括利益          | 6,646  | 8,567  |
| (内訳)             |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 6,646  | 8,567  |
| 少数株主に係る四半期包括利益   | -  | -  |

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

|   |
|---|
| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)               |
| 連結の範囲の重要な変更<br>第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため㈱ヨツバを連結の範囲に含めております。 |

【会計方針の変更等】

|  |
|--|
| 当第3四半期連結累計期間<br>(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)  |
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)<br>当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。<br>これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ13百万円増加しております。 |

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

保証債務

銀行保証債務

|     | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) |                    | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|-----|-------------------------|--------------------|-------------------------------|
| その他 | 141百万円                  | (株)スクウェア・ワン<br>その他 | 915百万円<br>97百万円               |
| 計   | 141百万円                  | 計                  | 1,012百万円                      |

買掛債務の保証債務

|         | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) |         | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|---------|-------------------------|---------|-------------------------------|
| (株)杏栄薬品 | 82百万円                   | (株)杏栄薬品 | 71百万円                         |

リース契約の保証債務

|          | 前連結会計年度<br>(平成24年3月31日) |          | 当第3四半期連結会計期間<br>(平成24年12月31日) |
|----------|-------------------------|----------|-------------------------------|
| あかぎ耳鼻咽喉科 | 21百万円                   | あかぎ耳鼻咽喉科 | 18百万円                         |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

|           | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) |
|-----------|--|--|
| 減価償却費     | 2,082百万円                                     | 2,138百万円                                     |
| のれんの償却額   | 1,736百万円                                     | 1,805百万円                                     |
| 負ののれんの償却額 | 1,310百万円                                     | 689百万円                                       |



(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年5月11日<br>取締役会 | 普通株式  | 595             | 8               | 平成23年3月31日 | 平成23年6月9日  | 利益剰余金 |
| 平成23年11月8日<br>取締役会 | 普通株式  | 601             | 8               | 平成23年9月30日 | 平成23年12月5日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 配当金支払額

| 決議                 | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日        | 効力発生日      | 配当の原資 |
|--------------------|-------|-----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年5月9日<br>取締役会  | 普通株式  | 589             | 8               | 平成24年3月31日 | 平成24年6月7日  | 利益剰余金 |
| 平成24年11月7日<br>取締役会 | 普通株式  | 586             | 8               | 平成24年9月30日 | 平成24年12月5日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

|                           | 報告セグメント              |                     |                       |                       |            | 調整額<br>(百万円)<br>(注1) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額 (百<br>万円) (注<br>2) |
|---------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|------------|----------------------|--|
|                           | 医薬品<br>卸売事業<br>(百万円) | 調剤薬局<br>事業<br>(百万円) | 治験施設<br>支援事業<br>(百万円) | 情報機器<br>販売事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) |                      |  |
| 売上高                       |                      |                     |                       |                       |            |                      |  |
| (1) 外部顧客に対する<br>売上高       | 780,592              | 55,922              | 184                   | 692                   | 837,391    |                      | 837,391                                  |
| (2) セグメント間の<br>内部売上高又は振替高 | 27,599               | 13                  |                       | 252                   | 27,865     | 27,865               |  |
| 計                         | 808,191              | 55,935              | 184                   | 944                   | 865,256    | 27,865               | 837,391                                  |
| セグメント利益又は損失( )            | 3,975                | 3,351               | 449                   | 49                    | 7,727      | 95                   | 7,631                                    |

(注) 1. 調整額は、内部取引の消去と未実現利益の消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

|                           | 報告セグメント              |                     |                       |                       |            | 調整額<br>(百万円)<br>(注1) | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額 (百<br>万円) (注<br>2) |
|---------------------------|----------------------|---------------------|-----------------------|-----------------------|------------|----------------------|--|
|                           | 医薬品<br>卸売事業<br>(百万円) | 調剤薬局<br>事業<br>(百万円) | 治験施設<br>支援事業<br>(百万円) | 情報機器<br>販売事業<br>(百万円) | 計<br>(百万円) |                      |  |
| 売上高                       |                      |                     |                       |                       |            |                      |  |
| (1) 外部顧客に対する<br>売上高       | 801,427              | 59,900              | 270                   | 769                   | 862,368    |                      | 862,368                                  |
| (2) セグメント間の<br>内部売上高又は振替高 | 29,133               | 13                  |                       | 196                   | 29,343     | 29,343               |  |
| 計                         | 830,561              | 59,913              | 270                   | 966                   | 891,712    | 29,343               | 862,368                                  |
| セグメント利益又は損失( )            | 7,650                | 3,020               | 105                   | 41                    | 10,735     | 90                   | 10,645                                   |

(注) 1. 調整額は、内部取引の消去と未実現利益の消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「医薬品卸売事業」のセグメント利益が5百万円増加し、「調剤薬局事業」のセグメント利益が6百万円増加し、「情報機器販売事業」のセグメント損失が0百万円減少しております。

(金融商品関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(有価証券関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(デリバティブ取引関係)

四半期連結財務諸表規則第17条の2の規定に基づき、注記を省略しております。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目                   | 前第3四半期連結累計期間<br>(自平成23年4月1日<br>至平成23年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自平成24年4月1日<br>至平成24年12月31日) |
|----------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額        | 87円72銭                                       | 107円58銭                                      |
| (算定上の基礎)             |  |  |
| 四半期純利益金額(百万円)        | 6,698  | 7,852  |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円)    |  |  |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(百万円) | 6,698  | 7,852  |
| 普通株式の期中平均株式数(株)      | 76,366,738                                   | 72,993,754                                   |

(注) 1. 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2 【その他】

第65期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)中間配当については、平成24年11月7日開催の取締役会において、平成24年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 配当金の総額             | 586百万円     |
| 1株当たりの金額           | 8円         |
| 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成24年12月5日 |

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月14日

東邦ホールディングス株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 渡 邊 浩 一 郎

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 武 内 清 信

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 福 田 悟

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦ホールディングス株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦ホールディングス株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。  
以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。